



～季節の花便り～

**夏**到来? **バラ** 5分咲き 122品種4,000株

**ポピー**見頃 100万本 について

謹啓 立夏の候 皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、花の女王！茨城県の名前の由来ともなっている県花のバラが、ひたち海浜公園のローズガーデンで現在5分咲きとなっておりますのでご案内申し上げます。

ひたち海浜公園のローズガーデンは、バラの愛好家からは「県内では指折りの名所」と評価も高く、知る人ぞ知る隠れたバラの名所と自負しております。園内のバラは現在5分咲きで、6月上旬まで上品な芳香とともに公園の初夏を華麗に彩ります。

また、「中央フラワーガーデン」の100万本のポピーが見頃をむかえ、バラとともに園内を周遊するシーサイドトレインや、大観覧車に乗って上空からお楽しみいただけます。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願い申し上げます。

謹言



撮影：5月21日（月）

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4  
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・森下  
電話(029)265-9005 FAX(029)265-9339  
お客様問合せ番号(029)265-9001  
ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

## 【ひたち海浜公園 ローズガーデンについて】

ローズガーデンは平成3年10月の海浜公園のオープンとともに、数多くのお客様にお楽しみいただいています。ガーデン内には122品種4,000株(2,500㎡)のバラが植えられており、海からの強い風からバラを守るために、周囲はウバメガシの高垣で囲われ、ガーデン全体はアーチや噴水のある西洋庭園風となっており、まるで“秘密の花園”のような雰囲気を醸しています。

バラはスタンダード仕立てやポール仕立てとなっており、例年5月下旬～6月中旬(初夏)と、9月中旬～10月上旬(秋)の2シーズンに開花します。

ガーデン内にあるおすすめのバラは、秩父宮妃勢津子殿下に捧げられたオレンジピンク色のグラデーションが美しい“プリンセスチチブ”、皇太子妃時代的美智子殿下に捧げられたオレンジ色の花弁が鮮やかな“プリンセスミチコ”、鮮やかな藤紫色で香り豊かな“ブルームーン”等です。

### 【バラのミニ情報】

バラは、茨城県の名前の由来ともなっている「県花」で、日本の文献「常陸國風土記」に最初にバラが紹介されたのが常陸のバラです。

また、茨城県はバラ科の海浜植物であるハマナスの自生地(南限)でもあります。

現在園芸品種は3万種以上と考えられていますが、その元となったのは約120種ある野生種のわずか8種類とされており、その組み合わせによって現在のさまざまなバラができあがりました。



プリンセスチチブ

### 現在(5/22)のバラの状況



## イベント:「バラのクリーム・化粧水作り」について

バラの開花にあわせて次のとおりイベントを開催します。

名称 バラのクリーム・化粧水作り  
実施日 平成19年6月10日(日)  
実施場所 ローズガーデン  
主催 国土交通省関東地方整備局国営常陸海浜公園事務所  
財団法人公園緑地管理財団 ひたち公園管理センター

### イベント内容

時間:10:00、13:00(所要:約45分)

内容:美容に効果があるとされるバラを材料としたオリジナルの美容クリームと化粧水を作ります。

定員:各回30名(事前申込)

参加費:1,500円

講師:永井 喜志子 氏(ハーブ研究家)



## 100万本・・・中央フラワーガーデンのポピーについて

ひたち海浜公園では、バラとともに初夏を彩るポピーが現在、見頃となっています。シャーレーポピー(赤・ピンク・白)のお花畑は、園内を周遊するシーサイドトレインや、大観覧車に乗って上空からお楽しみいただけます。

中央フラワーガーデンに咲く赤いポピーは、その姿の美しさから歴史上の3大美人のひとりと言われる「虞美人」にたとえられ、別名“グビジンソウ”とも呼ばれています。



5月21日)



シャーレーポピー(ヒナゲシ)(撮影:平成19年





撮影：フォトパートナー 阿部 拓生氏 5月20日(日)